



平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2270 (2023年1月26日)



2022-2023 年度

国際ロータリー会長 / ジェニファー・ジョーンズ
2690地区ガバナー / 友末 誠夫

会長 / 杉原 朋之
幹事 / 大島 淳司
副会長 / 清原 正幸
会計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 鳥根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
1月26日	株式会社 イード エンジニアリングマネージャ・ 一般社団法人 チエノワ 代表理事 野宗 輝邦 様	協働関係を育むコミュニ ティ型組織 ~ 個人の力 を活かす処方箋 ~
2月2日	会員 佐々木哲也・遠藤 寛	年男の抱負
2月9日	会員 園山 繁	会員スピーチ
2月16日	大田市教育委員会 教育部 石見銀山課 主任 清水 拓生 様	世界遺産「石見銀山遺 跡とその文化的景観」と 大森銀山の町並み
2月23日	休 会 (祝 日)	

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	30	7 (3)	88.24 %

■欠席者 ■

堀江 / 持田祐 / 大谷厚 / 園山 (牧野 / 黒田 / 高砂)

■来訪者 ■

なし

■メイクアップ ■

1/23 加藤(出雲中央)・福田(松江南)

■次回例会受付当番 ■

(2月9日) 遠藤 寛 / 高砂明弘 / 田中浩史

(2月16日) 林 浩司 / 土江光二 / 恒松克己

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 2/20(-)	松江南 2/6・20
火	出雲 2/28 2/7・21(-)	松江しんじ湖 2/7
水	大社 2/8・22(-)	松江 2/22(-)
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

みなさんこんにちは・・・

先日1月28日にプロ野球12球団監督者会議が行われました。会議の中で日ハムの新庄監督が面白い提案をしたことで話題となりました。

1つはシーズン後にセ・パの球団をシャッフルして新たなセ・パを編成して翌年シーズンを行うというプラン。もう1つはその年の日本シリーズの優勝者がワールドシリーズ勝者と世界一決定戦をやるというものです。

実現するのは難しいですが、このような柔軟な発想は仕事をする上でとても大切だと思います。

みなさん、ブレインストーミング(BS)法という言葉は聞いたことがありますか。有名な発想法の一つです。

会議形式で集まり出来るだけたくさんのアイデアを導き出すやり方です。

このBS法には4つのルールがあります。

- ①他人の発言を否定しない。
- ②自由奔放な発言・アイデアを歓迎。
- ③(アイデア)の質よりも量を求める。
- ④他人のアイデアに便乗する。

というものです。
私、息子と一緒に仕事をするようになったとき、このBS法で当時6人で会議をしました。

その結果、自由奔放な発言・アイデアの発散によって問題解決の糸口を効率的に発見することができました。決して無駄な施策ではないと思います。

ブレインストーミング(BS)法を参考にみなさんの社内でアイデアを出し合ってみるのもよいかと思います。



■幹事報告 ■

1. 例会変更

○ 出雲 RC 2/28(火)

ロータリー創立118年記念例会(夜の例会) ホテル武志山荘
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 ホテル武志山荘

2. 休 会

○ 出雲 RC 2/7・21(火) 定款による

ビジター受付 なし

○ 松江 RC 2/22(水) 定款による

ビジター受付 なし

3. 会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催のご案内

日 時 3月4日(土) 受付 13:00~

3月5日(日) 12:20 終了

会 場 ホテル一畑

当クラブ清原正幸会長エレクト出席致します。

■委員会報告 ■

プログラム委員会 : 2月の例会プログラム予定の発表

社会奉仕委員会 : 「くらし・生活無料相談会」開催について

2/5(日) 9:30~12:30 「ViVA」に於いて

現在1名の申込み

担当、関係者の皆様よろしくお願い致します。

■スマイル ■

杉原・大島淳・持田稔

(野宗輝様、本日はスピーチよろしくお願い致します。)



■ ■ ■ ■ 例会プログラム ■ ■ ■ ■

「 協働関係を育むコミュニティ型組織

～ 個人の力を活かす処方箋 ～ 」

株式会社 イード エンジニアリングマネージャ ・

一般社団法人 チエノワ 代表理事 野宗 輝邦 様



協働関係を育むコミュニティ型組織
～個人の力を活かす処方箋～

野宗輝邦

組織・チームの基本原則

- 共通の目的(ビジョン・カルチャー)を定義する
- 目的とビジョンを全員で共有する
- 同じ方向に向かって進む



個人の夢を語りあう
『パブリックナラティブ』
お互いに夢を応援する

個人の夢を語り、関わりしろを作る

- 必ず目標に重なり合う部分がある
- 自律的・能動的な活動が生まれる
- 協働関係をもち助け合う仲間となる
- コミュニティ化・自分の居場所
- メンバーによる自治運営
- リーダーシップを持つ人財へと成長

経営者（リーダー）も
コミュニティの一員として
フラットに夢を語りあう

協働関係を育むコミュニティ型組織

「一人ひとりの個人の目標や夢を応援する」。

フラットなコミュニケーションと複業が、これからの組織活性のキーポイント。